

## 令和3年度 学校図書館評価シート

足立区立千寿桜小学校 校長 田村 正弘

## 1 学校図書館の現状（今年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 20,205 冊（蔵書基準冊数 9,960 冊）／ 蔵書率 202.9%（前年度 199.8%）									
	② 新規購入図書 501 冊 ／ 廃棄図書 311 冊 ／ 増減冊数 190 冊増									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学8類
蔵書構成割合	2%	1%	6%	7%	18%	5%	3%	8%	4%	46%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間： 授業時間及び大・昼休み（前年度からの変更なし）									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 49.91 冊（前年度： 53.69 冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 83%（前年度： 85%）									

## 2 学校図書館基本計画「学校図書館の目標・ねらい」の達成状況（今年度総括）

- ・児童の読書に対する意欲を高めることを目標としてきたが、昨年度の児童一人あたりの貸し出し数は53.69冊だったのが今年度は49.91冊と減少し、さらに一か月に2冊以上本を読む児童の割合も、昨年度85%から、今年度83%と微減した。しかしながら概ね達成できている。
- ・多様な資料から目的に応じた情報を選んで課題解決する能力を伸ばすことを目指し、「調べる学習コンクール」応募を活発に行った。昨年同様、多くの応募数、さらに入賞者数があったことから情報を選び課題解決をする能力が高まっていると思われる。

## 3 今年度の重点指導事項・具体的取り組み、及び成果目標の達成状況

第1学年	① 読みやすい読み物に興味を持ち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用する態度を育てる。①	
今年度の成果目標		達成基準
① 学校図書館を使う授業により、本を手にとる機会が増える。 ② 学校図書館の本を利用し、読書をする経験を重ねる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について知る。		① 各クラス週1回、読書の授業実施。 ② 桜っこの推薦図書を利用して、年間一人あたり10冊以上の本を読む。 ③ 学校図書館オリエンテーションを実施した学級100%
目標達成状況		
①各クラス、週1回以上学校図書館を利用 ②9割以上の児童が目標達成 ③全クラス実施		
第2学年	①いろいろな読み物に興味を持ち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ②学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用しようとする態度を育てる。①	
今年度の成果目標		達成基準
① 自分の興味のある本を探して、読書することができる。 ② 図鑑や科学的な読み物について読書し、その内容を友達に伝えることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。		① 各クラス週1回、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 桜っこの推薦図書を利用して、年間一人あたり10冊以上の本を読む。 調べる学習コンクールに参加する年割合が20%以上
目標達成状況		
①進んで自分の興味のある本を探し読書することができた。 ②桜っこの推薦図書を活用して、一人あたり年間20冊以上の本を読むことができた。 ③調べる学習コンクールに参加し、学年で2人入賞することができた。		

<b>第3学年</b>	①いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ②きまりを守り、進んで学校図書館を利用する態度を養い、資料や情報を集めて活用できる力を育てる。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
① サッカーに興味のある児童が、他のスポーツの本にも親しむ等、自分の興味のある本だけでなく、それに関連する本についても読書する意欲を育てる。 ② 辞典や図鑑等から分かったことをまとめることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。	① 各クラス週1回、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 桜っこの推薦を利用して、年間一人あたり10冊以上の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する割合が50%以上
<b>目標達成状況</b>	
①達成（各クラス週1回図書室を利用） ②達成（全員が課題図書を10冊以上） ③達成（全児童が参加）未達成（調べる学習コンクールにほとんどの児童が参加できなかった）	

<b>第4学年</b>	① いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、多様な資料や情報を収集・活用することができるようにする。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
① 自分の興味のある本だけでなく、今まで興味のなかった本についても読書することができる。 ② 辞典や図鑑等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。	① 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 年間一人あたり24冊以上の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が50%以上
<b>目標達成状況</b>	
① 達成することができた。（各クラス週1時間学校図書館を利用） ② 約9割の児童が達成 ③ 未達成（調べる学習コンクールにほとんどの児童が参加できなかった）	

<b>第5学年</b>	①適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。 ②きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
① 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ② 複数の本や新聞等から分かったことをまとめることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。	① 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 年間一人あたり24冊以上の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が50%以上
<b>目標達成状況</b>	
①達成（2週間に1度は図書室へ行った） ②達成（9割近くの児童が、複数の本や新聞を活用して分かったことをまとめることができた） ③達成（図書館の利用方法を話し合うことができた）	

<b>第6学年</b>	① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする態度を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。
<b>今年度の成果目標</b> ① 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ② 複数の本や新聞等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考え、友達に伝えることができる。	<b>達成基準</b> ① 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う ② 年間一人あたり24冊以上の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が50%以上①
<b>目標達成状況</b>	
①達成（自分の興味のある本を図書室で選んだり、個人で持参したりして読書することができた） ②達成（9割近くの児童が、複数の本や新聞を活用して分かったことをまとめることができる。） ③達成（図書委員会を中心に行った）	

#### 4 学校図書館環境整備に関する取り組み成果・効果

##### 【蔵書・配架等に関すること】

- ・早い時期に購入図書を図書館支援員と選定し申し込んだ。新しい本が入ると児童が喜んで手に取っていた。貸し出しの多いシリーズを、図書館に配架するように努めた。
- ・寄贈図書コーナーなど置いてある場所が分かりにくいものは、場所を変更するようにした。

##### 【学校図書館支援員との連携・協働】

- ・管理職と司書教諭、図書館支援員、推進員で月1回、作戦会議を行い次月の業務を確認するようにした。

##### 【その他】

- ・カーペット清掃について、用務主事と連携して改善を図った。

#### 5 学校図書館運営に関する全体評価（自己評価）

- ・コロナ禍ではあったが、消毒作業等を行いながら、年間を通して、図書の貸し出しを行うことができた。
- ・休み時間には図書委員会児童が放送で全校児童に呼びかけ、図書利用の活性化を図った。その結果休み時間に図書館に来る児童の数が増えた。
- ・クラスの図書授業及び休み時間の利用が増えたため、本の貸し出しが大幅に増えた。

#### 6 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（外部評価）

- ・令和3年度も引き続き、児童の図書館の利用が多かったと伺った。小学校での読書活動は、将来的にも大切なことなので、蔵書冊数をさらに増やしたり、内容を精選したりして、図書館の充実を進めてほしい。
- ・図書館支援員が週2日配置になり、図書館業務がより円滑になった。

#### 7 今後の展望 ー課題や問題点への改善・対応方針を踏まえてー

- ・ブッカー済みの本の納入が大変ありがたかった。コロナ禍で、図書ボランティア業務が難しい現状なので引き続きお願いしたい。